

- 問1 白河上皇が始めた新しい政治の仕組みについて、その特徴や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--------------------------------------|
| 1. 地方の治安を維持するために、全国に守護や地頭を設置して武士を統制した。 | 2. 上皇が独自の役所を設けて実務官僚や武士を集め、摂政や関白を介さずに政治を行った。 | 3. 律令制度を完全に廃止し、天皇が一切の政治に関与しない象徴的な体制を確立した | 4. 藤原氏との結びつきを強めることで、摂政や関白の地位を世襲化させた。 |
|--|---|--|--------------------------------------|
- 問2 国風文化が全盛期を迎えた平安時代中期の社会について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 津田梅子らが女子教育の普及に努め、欧米の文化を取り入れた文明開化が進んだ。 | 2. 雪舟による水墨画が完成され、銀閣に代表される東山文化が栄えた。 | 3. 松尾芭蕉が俳諧を大成させ、都市の町人を中心とした元禄文化が発展した。 | 4. 紫式部などの女流作家が活躍し、貴族の屋敷は寝殿造と呼ばれる様式で建てられた。 |
|--|------------------------------------|---------------------------------------|---|
- 問3 10世紀頃、律令制による戸籍に基づいた支配が困難になったことを背景に、朝廷が地方の統治や徴税の権限を大幅に委ねるようになった、現地の最高責任者にあたる役職を何と呼びますか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 国司 | 2. 守護 | 3. 郡司 | 4. 地頭 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 平安時代末期、現在の岩手県平泉町を拠点に栄えた奥州藤原氏は、北上川流域などで産出されるある鉱産資源を背景に、京都の文化とも異なる独自の仏教文化を築きました。中尊寺金色堂などの豪華な建築物にも象徴され、当時の重要な輸出品でもあったこの鉱産資源は何ですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 金 | 2. 銀 | 3. 銅 | 4. 鉄 |
|------|------|------|------|
- 問5 平安時代中期に藤原氏が「摂関政治」を完成させ、長期にわたって権力を維持できた理由として、最も適切な背景はどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 天皇の母方の祖父という立場を確保し、天皇との血縁関係を極めて強く保持し続けたから。 | 2. 「武士の気風」を尊ぶことで、新興の武士階級と協力して地方の反乱を鎮圧したから。 | 3. 班田収授の法を厳格に運用し、全ての農民に土地を均等に配分することで税収を安定させたから。 | 4. 律令に基づき、地方の国司を武士の中から選ぶことで、軍事的な統制力を高めたから。 |
|--|--|---|--|
- 問6 8世紀末に平安京へと都を移した桓武天皇が、地方政治を立て直すために実施した政策として最も適切なものはどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 検非違使を設置して、都の治安維持や裁判の迅速化を図った | 2. 班田収授法を完全に廃止し、農民から直接税を徴収することをやめた | 3. 勘解由使という役職を設け、国司の業務の引き継ぎを厳しく監督させた | 4. 墾田永年私財法を制定し、新しく開墾した土地の永久私有を認めた |
|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
- 問7 平清盛は、自らが太政大臣に就任して権力を掌握した後、かつての摂関政治にならった方法で政治的な基盤を固めました。清盛が行った、天皇との関係を強化するための手法として最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 院政を行う上皇を幽閉し、武士独自の新しい法律を制定して全国を統治した | 2. 娘を天皇の妃とし、その間に生まれた子を天皇に即位させて外戚となった | 3. 全国の武士と主従関係を結び、土地の所有権を保証する代わりに軍役を課した | 4. 遣唐使の派遣を再開し、大陸の進んだ政治制度を積極的に導入した |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|-----------------------------------|
- 問8 平安時代、地方の有力者は自ら開墾した土地を確実に所有し、国司からの課税を逃れるために、中央の有力な貴族や寺社に土地の権利を譲り渡しました。このように、寄進を受けることで成立・拡大した私有地を何と呼びますか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 寄進地系荘園 | 2. 地租改正 | 3. 公地公民 | 4. 班田収授法 |
|-----------|---------|---------|----------|
- 問9 平安時代中期に藤原道長が摂政に就任したことで全盛期を迎えた、藤原氏が天皇の代理や補佐として実権を握る政治形態を何といいますか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 親政 | 2. 摂関政治 | 3. 幕府政治 | 4. 院政 |
|-------|---------|---------|-------|
- 問10 山口県の壇ノ浦の戦いで滅亡した平氏が、その全盛期に中国の王朝と行っていた貿易（日宋貿易）の内容について正しく述べたものはどれか、次から選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 元（モンゴル）からの朝貢の要求を拒否し、民間人による非公式な取引のみを継続した。 | 2. 朝廷の許可を得ずに、キリスト教の布教を認める代わりに鉄砲を輸入する貿易を行った。 | 3. 倭寇による略奪を防ぐため、勘合（かんごう）と呼ばれる札を用いた貿易を行った。 | 4. 日本からは金や木材などを輸出し、宋からは陶磁器や大量の銅銭などを輸入した。 |
|---|---|---|--|
- 問11 平安時代末期の外交と社会に関する記述として、正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 藤原頼通が遣唐使を廃止したことで、日本独自の国風文化が大きく発展した。 | 2. 織田信長が大輪田泊を修築したことで、堺の商人と連携した自由な取引が始まった。 | 3. 北条泰時が大輪田泊を拠点に貿易を行い、得られた利益で御成敗式目を制定した。 | 4. 平清盛は大輪田泊を整備し、宋から輸入された貨幣が国内に流通するきっかけを作った。 |
|--|---|--|---|
- 問12 11世紀後半に白河上皇が「院政」を開始した背景や目的を説明したものとして、最も適切なものを選択してください。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 平城京から平安京への遷都をスムーズに進めるために、仏教勢力の政治介入を排除するため。 | 2. 藤原氏などの摂関家が代々実権を握る政治を抑え、天皇家の主導権を取り戻すため。 | 3. 足利義満が行った日明貿易に対抗し、天皇自身が中国（宋）との直接貿易を行う権限を得るため。 | 4. 平清盛ら武士の勢力を抑えるために、東北地方の蝦夷と手を結んで軍事力を強化するため。 |
|---|---|---|--|
- 問13 平安時代の浄土信仰が当時の美術や建築に与えた影響について、「阿弥陀仏」と「極楽浄土」という言葉を用いて説明した文として適切なものはどれですか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 唐から伝わった最新の様式を取り入れ、極楽浄土よりも現世での利益を重視する阿弥陀仏の彫像が数多く作られた。 | 2. 阿弥陀仏を信じる特定の有力者のみが極楽浄土へ行けるとされたため、閉鎖的な寺院建築が主流となった。 | 3. 極楽浄土の様子をこの世に再現しようとして、阿弥陀仏を本尊とする平等院鳳凰堂などが建立された。 | 4. 阿弥陀仏の教えを否定し、厳しい自然の中で修行することで極楽浄土へ行けると説く山岳信仰が美術に反映された。 |
|---|---|---|---|